

新しい生活様式に合わせた 商店街と生活者の新しいコミュニケーションづくり事業

事業実施主体：富士宮駅前通り商店街振興組合
事業実施箇所：静岡県富士宮市
商店街店舗数：40店舗

- コロナ禍で各店舗は厳しい経営状態が続いており、廃業や休業を避けられない状況である。各地区で買い物弱者対策として進めてきた「出張商店街」も3密回避のため中止となり、必要なサービスが回っていない状況にある。
- この事業を機に、馴染みの店の馴染みの商品を届けるために、地域住民が真に求めるサービスを的確に判断し提供できるシステムを構築。地域コミュニティの繋がりを強化すると共に高齢化社会で商店街の役割や組織力を活かした活動展開をしていきたい。

背景・課題

- ✓ 過疎地区の高齢者や共働き世代、単身世帯など買い物弱者へのアプローチを強め、便利で安心な地域コミュニティを構築する。
- ✓ 各店舗の存続、事業承継を守るため商店街の組織力を活かした取り組みで、新たな生活様式に合わせたサービスを提供し、地域活性化へ繋げていく。

取組内容

- ✓ 山間部の買い物が困難な高齢者等を対象に「買い物代行（御用聞きと配達）」サービスの提供。
- ✓ 通信販売用カタログを作成し、配布。同様の内容を専用ホームページにも掲載し、より気軽に代行サービスを利用できるよう工夫を行いサービス利用促進を図る。

見込まれる効果等

- ✓ 買い物弱者に必要なサポートをすることで、地域住民の利便性の向上、購買意欲の促進。
- ✓ 地域コミュニティの絆強化。
- ✓ HPを活用した買い物代行やキャッシュレス決済など新スタイルに馴染んでもらい利便性UP。

カタログ表紙



カタログ配布のようす

